



2025 年 4 月 30 日

各 位

会社名 株式会社 中村屋
代表者名 代表取締役社長 島田 裕之
(コード番号：2204 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 弘中 雅裕
(TEL. 03-5325-2733)

特別損失及び法人税等調整額の計上並びに 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年3月期決算において、下記の通り特別損失及び法人税等調整額を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。また、これに伴い2024年5月15日に公表した業績予想及び配当予想を修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社は、食品事業等が保有する固定資産について、収益性の低下を踏まえ、将来の回収可能性を検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）において、減損損失約174,000千円を計上する見込みとなりました。

2. 法人税等調整額の計上について

当社は、現時点での将来の課税所得を見積り、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）において、法人税等調整額（損）を約247,000千円計上する見込みとなりました。

3. 業績予想の修正について

(1) 2025年3月期通期業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	38,000	900	1,060	670	112.86
今回修正予想（B）	37,200	1,070	1,270	880	151.00
増減額（B-A）	△ 800	170	210	210	
増減率（%）	△ 2.1	18.9	19.8	31.3	
（ご参考）前期実績 （2024年3月期）	37,770	830	996	405	68.24

(2) 修正の理由

通期の業績予想につきましては、原材料高・資源高によるコストプッシュ要因の物価上昇と実質賃金の伸び悩みにより、消費者の節約志向が一層高まる厳しい環境の下、積極的な販売活動を行いましたが、売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、営業利益、経常利益は、継続して取り組んでおります自社工場の稼働の平準化・品目の絞り込み等による効率化を一層推進した結果、前回予想を上回る見込みとなりました。また、当期純利益につきましては、上記1で記載した特別損失、2で記載した法人税等調整額の計上があるものの、政策保有株式の縮減により、投資有価証券売却益を計上することから、前回予想を上回る見込みとなりました。

4. 配当予想の修正について

(1) 期末配当予想の修正

	年間配当予想		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭 —	円 銭 65.00	円 銭 65.00
今回修正予想	—	70.00	70.00
当期実績	—	—	—
前期実績 (2024年3月期)	—	60.00	60.00

(2) 修正の理由

当社は、事業活動で得られました利益の配分につきましては、株主の皆様への長期にわたる安定的かつ継続的な配当を重視するとともに、今後の事業展開を勘案した株主資本の充実により企業体質の強化を図ることを基本方針としております。

当期の配当予想につきましては、基本方針に従い、安定配当の観点・当期の期間損益・財務状況の健全化等を総合的に勘案して、1株当たりの期末配当を前回予想65円から70円と、5円増加させていただき、前期より10円の増配予想とさせていただきます。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上